

教 委＝加藤千博教育長 河村朋大学校教育課長 新美勲主任指導主事
知教労＝草 敏弘 岩澤弘之 岡崎良久

1 県「多忙化解消プラン」に基づく多忙化解消の具体化について

(組 合)

昨年よりも進んだことを伝えてほしい。

(教 委)

○小学校ドッジボール大会は、今年度限り。東海ジュニアスポーツフェスは、日程を短縮した。

○夏休みの閉校日を3日間。部活動については、ガイドラインに則った取り組みを進めている。

○水泳指導の民間施設利用をすすめる。先生たちの負担の軽減と学校のプールの老朽化のため、去年の1校から今年4校。今後増やしていく方向。

(組 合)

中学校では、部活の指導がかなり先生方の負担になってきているが、朝部活を廃止してはどうか。

(教 委)

今のところ計画はない。6・7月の朝の練習は、出来るだけ止めるよう昨年から指導している。

(組 合)

市の多忙化解消検討委員会で、何を話し合っているのか。

(教 委)

年3回開いている。先生の意識改革のための標語の募集をしてきた。他に指導部会の回数の削減や会議の提案方法の変更による時間の短縮、学校公開日の時間短縮、家庭訪問の中止ややり方の変更、学期に1回年休をとる等、年度初めの校長会で伝えている。

(組 合)

教委の衛生委員会は、労安法に基づいて「職員の超過勤務時間が減らない違法状態」を止めさせないといけないという視点で話し合っていてほしい。法令通りやってほしい。

(教 委)

参加者は、指導主事、担当校長、教頭・教務の代表、教員代表。今後研究していきたい。

2 在校時間管理について

(組 合)

4月の在校時間については10年近く調査しているが、なかなか改善されていない。

○各学校によって形式が違う。在校時間から8時間半を引いている学校が多い。

○学校によっては、コピペが多く、時間の記入に正確さが欠ける。単なる提出文書になっている。

○ある中学校は4月なのに長時間勤務がない。昨年と同じ。正確に記録しているのか。校長の管理者

責任も教委で指導してほしい。

正確な実態をつかむために去年も提案したがタイムカードなどの方法を検討してほしい。

(教 委)

タイムカードは、賛否両論があり昨年見送った。今後の検討課題。

(組 合)

職員の正確な時間管理は管理者の責任。校長の業務と捉えていないのではないかと。職員の記録を見て休憩時間を正確にとっていないことを指摘しているのか。

(教 委)

校長の意識も大事。職員にもっと意識してもらうようにしていきたい。休憩時間については、各学校で工夫してとるよう校長会でもたびたび話している。

(組 合)

中学校では、100時間越、200時間越の教師が大勢いるが、この現状を具体的にどう改善していくのか。

(教 委)

4月は、どうしても勤務時間が長くなる。管理職が面接、産業医面接の希望や勤務時間が伸びた理由を聞き、休める時は休むよう指導している。今年度は、3名産業医の面接を受けている。

(組 合)

もっと受けるべき。積極的に受けさせ行くことが大事。一方で100時間越の中学校があるが、記録を意図的に減らしているようなことはないか。

(教 委)

出してもらったものを信用している。

(組 合)

勤務の割り振りが、適正に行われていない現状がある。学校間格差が大きく、割り振り項目を見ると、交通当番だけの学校もある。割り振られていても消化できていないのではないかと。

(教 委)

職員会等が延びないように工夫している学校が多いと思う。管理者の責任として割り振りを取らせるのは大事なこと。先生方の意識を高めていくこと、時間もとれるようにしていくことが大事になってくる。

(組 合)

各学校の衛生推進者はだれか

(教 委)

教頭か養教。

(組 合)

労安法の研修はしているか。

(教 委)

していない。

(組 合)

研修をしていないと、衛生推進者が何をしたらいいのかわからないので、研修の体制をとって取り組んでほしい。

3 具体的手立ての要求

一部活動についてー

(組 合)

昨年発表した、部活動のガイドラインは、守られているか。

(教 委)

守られている。ガイドライン以上は考えていない。

(組 合)

県教委は、朝部活は最小必要限度で、合理的理由がある場合のみ実施といっている。

(教 委)

昨年発表した市のガイドラインで1年やってきた。現場から変えてほしいという声が出てくれば検討し変えていきたい。

(組 合)

私の勤務校では、朝部活をやっていない。保護者も「早起しなくてもいい、一緒に朝ご飯が食べられる。」等賛成してくれている。

(教 委)

常滑市全部か

(組 合)

勤務校だけ。校長の権限で出来ること。先生が倒れないためと言えば保護者も納得する。

知多市は、再来年度から小学校の部活動を中止にすると発表した。全国的にみても、小学校で全県的に部活動をやっているのは、愛知や千葉などごく少数。東海市も大会や練習時間の見直しをしてはどうか。

(教 委)

バスケットの大会を1回減らした。大会が無くなると活動時間も短くなる。小学校も各学校で夏休みの練習回数を減らしてきた。(大会の)精選はしてきているし、(練習時間を)減らすのは歓迎している。保護者の理解を深める必要がある。地域のニーズもある。

(組 合)

来年度から、小学校は新指導要領で指導内容も増えるし授業時間数も増える。教員の仕事量が増えて部活の指導の時間も取れない。知多市が小学校の部活を止める理由の一つにもなっている。

ー学校訪問についてー

(組 合)

他の地区では、学校訪問を半日日程にする、指導案はA4一枚など見直しがされている。東海市も学校訪問の指導案を略案にしてほしい。学校の受け入れや準備に時間がかかる。指導案をずいぶん前に書くことになる。

(教 委)

指導案の内容が大事。A4一枚だと指導課程だけに

なる。学校訪問では、主事がそれぞれの先生がどんな思いで授業を組み立てているかを見るのには今の形が良いと思う。

(組 合)

学校訪問は要請訪問である。教務にいろいろ提案すると市教委に聞くという。要請訪問だから聞く必要がないし公開授業だからコメントをもらう必要もないのでは。

学校教育目標に働き方改革を明記することになったが、学校訪問時そのことにふれないのでふれるように話した。学校訪問の在り方も要項通りやっていない。

(教 委)

どんな授業だったか先生方も聞きたいのではないか。

(組 合)

聞きたい人は、個人的に聞けばよいのでは。

(教 委)

多忙化解消の対象としてみることもできるが、年に1回みんなで意見交換をする場面があることは大事。

富木島小では、特設の授業と同じ授業を学校訪問前同学年がやっていた。その反省を生かして特設授業をしている。とても合理的なやり方で、みんなでつくり上げた授業なので内容が深まり良いものができる。

ー応募作品についてー

(組 合)

応募作品は、教員の負担が大きいので減らせないか。尾教研の書写コンクールは参加しなくてはいけないのか。読書感想文は各校選定でなく、自由応募にしてはどうか。

(教 委)

市制50周年で増えたものもあるが、取捨選択している。たくさん依頼がくるがかなりの数を断っている。

(組 合)

主催者が選定せず、学校で選定させて作品を届けさせるような応募から減らしてほしい。

ー音楽室(特別教室)のエアコン設置についてー

(組 合)

音楽室にエアコンがないので、音楽の担当の先生は1日暑い教室で授業するのは大変である。優先的に設置してほしい。

(教 委)

屋内運動場と特別教室は、まだエアコンが入っていない。屋内運動場については設備に費用がかかるので、すぐにはできないが、音楽室は、防音上エアコンを付けたいと思っている。校長会でも特別教室の優先順位を話し合っている。